

香陵ホッケークラブニュース



p.2 若手ホープ紹介 | p.3 懐かしの写真 | p.4 JHA三須会長より

HPはこちら↑

会長あいさつ

明けましておめでとうございます。新たな年を迎え、希望で胸を膨らませていることと思います。

さて、令和5年の活動を振り返りますと、3月には当クラブ会員で現日本ホッケー協会会長の三須和泰氏(高校27回)をお迎えし、沼津市ホッケー協会主催で沼津市スポーツ祭を開催しました。

4月の県ホッケー協会主催のホッケーカーニバルに20代の若手会員も参加しました。残念ながら10月の第17回スポーツフェスティバルは雨天中止になりましたが、クラブの活動に盛り上がりを感じています。

令和6年は創部75周年となります。記念行事として、オリンピック会場となった大井ホッケー競技場での練習試合を計画しています。今後も色々なイベントを企画しクラブを盛り上げていきます。今後も皆様のご参加・ご協力を是非ともお願い致します。(会長 高校34回 鈴木 重幸)



昨年の元旦試合の集合写真



往年のプレーヤーとマネージャーの皆さん

当日は天候にも恵まれ、中学高校から70歳オーバーのシニア世代まで多くのホッケー愛好家が一堂に会し、全13チーム約120名が6人制ホッケーの試合を楽しみながら交流を深めました。香陵ホッケークラブからは選手として10人が参加したほか、当時のマネージャーさんや同期の皆さんが家族連れで参加され、プチ同窓会を楽しまれていました。

大会時にスティックは貸し出しますので、手ぶらで気軽にご参加ください。共に汗を流して、白球を追いかけましょう！

(幹事 高校42回 鈴木 康裕)

第1回 静岡県ホッケーカーニバル

新緑眩しく爽やかな春風に満ち溢れる中、静岡県ホッケー協会主催の「第1回静岡県ホッケーカーニバル」が4月29日に清水町総合運動公園で開催されました。この大会はホッケーの魅力や楽しさを体感することを主眼においたイベントであり、ホッケー競技から遠ざかっていた方々にも参加いただくことで、幅広い年代のOBやOGの顔合わせの機会を提供することを目的に、今年度初めての試みとして開催されました。

今年の主なイベント

- 1月1日(日) 定期総会・元旦試合
- 3月2日(土) 沼津市スポーツ祭
- 10月20日(日) しずおかスポーツフェスティバル
- 時期未定 75周年記念行事

※予定は、ホームページにて随時告知しています！

<https://koryo-hockey.club>

若手ホープ紹介

相磯 匠 (あいそ たくみ) くん

清水町で生まれ育ち、清水町立清水中学校に入学、そこで新たにスポーツを始めようと色々な部活を見学していた時に、当時の同級生に誘われ、ホッケー部に入部しました。1年目は、フォワードでしたが、中学2年生の時にゴールキーパーへ転向し、中学3年生の時には、中日本ジュニアユース(U-16)代表選手に認定されました。その後、静岡県立沼津東高校へ進学して、ホッケー部に入部しました。高校では再びフィールド・プレイヤーに転向し、バックからフォワードまで様々なポジションをこなしました。また、高校2年生からは主将も務めました。その後大学は中央大学に進学してホッケー部へ入部。現在ホッケー歴9年になります。



高校時代の相磯くん

高校時代は、当時顧問だった先生のご指導のもと、毎日懸命に練習していました。先輩や後輩、同期にも恵まれ、毎日楽しく真剣にホッケーを続け、非常に充実した時間を過ごしていました。仲間と出会えたのは非常に貴重な財産だったと感じています。自分を育てていただいた沼津東高校ホッケー部は現在でも大好きですし、今でもOBの先輩とも様々な場面に関わらせて頂いています。



いずれは指導者として現役の部員たちに自分の経験を少しでも共有し、出身のホッケー部に恩返し出来ればと思っています。そして、沼津東高校ホッケー部が近年遠ざかっているインターハイに再び出場してよい結果を残すことができるように、微力ではありますが、自分が少しでも貢献出来れば嬉しいです。

(相磯 匠 高校73回)

第76回 沼津市スポーツ祭

令和5年3月4日、清水町総合運動公園にて、第76回沼津市スポーツ祭（6人制ホッケー大会）が開催されました。当日はお天気にも恵まれ、小学生からシニアまで10チーム100人以上の選手たちと応援団・スタッフが、ホッケーのプレーと観戦を楽しみました。当日は、沼津東高ホッケー部OBで日本ホッケー協会会長の三須和泰氏に会場へお越しいただき、将来のホッケー界を担う子どもたちに激励のお言葉をいただきました。小中高生たちが必死でボールを追っている横で、沼津東高ホッケー部の歴史を作り香陵ホッケークラブを支えてこられたOBの皆さんが、昔話に花を咲かせました。

(副会長 高校38回 荒川 伸次)



日本ホッケー協会会長の三須和泰氏と日本代表の上村幸夫氏（左から2,3番目）、右端より野田誠氏(元県ホッケー協会会長)、多家一彦氏(元県議会議長)

写真提供：工藤玲子さん(左端、清水町ホッケー協会) 2

高校生の活動

令和5年度は3年生7人、2年生5人、1年生6人で部活動を行っていました。現在は3年生が引退し、1・2年生の合計11人。公式戦はギリギリできますが、県内他校と比べると部員数は半数程度。層の薄さのせいか試合に勝てずにいます。

グラウンドで練習を見ると、短い練習時間ですが、女子マネージャーの合図に従い、基礎練習からセットプレーの練習まで一通りのメニューを元気一杯にこなしています。11月の市毛杯では、1・2年生チーム相手ですが、何度も得点チャンスを作っていました。最後が決めきれず得点できませんでしたが、試合運びが上手くなってきたと思います。キャプテンは「次は1点取ります。勝ちに行きます。」と宣言しています。

高校生には、勝ち負けには特にこだわらないので1点取れるようになる事、11人しかいないので走り込んで体力をつける事、来年も試合ができるよう新入生を

5人以上確保する事の3つを達成するよう言い続けています。目標達成を期待しています。

顧問の勝又隆光先生(高校51回)も当クラブに支援を求めています。試合経験をつけさせるため、ホッケーの技術を身に付けさせるため、会員の皆様、特に若手の方はグラウンドに来て、高校生との練習試合や技術指導をお願いします。(会長 高校34回 鈴木 重幸)

令和5年度の主な出場試合

- ◆県新人戦 (1月8日)
- ◆三幸カップ (2月11日)
- ◆県総体 (総体県予選、5月20日)
- ◆県選抜 (9月17日)
- ◆市毛杯 (11月19日)

75周年記念事業

沼津東高校ホッケー部は、令和6年に創部75周年を迎えます。香陵ホッケークラブでは記念事業として、東京オリンピック2020ホッケー競技の会場として使用された大井ホッケー競技場で、記念試合の開催を計画しています。国際試合も行われる会場でプレーをする貴重な機会となります。多くの皆様に楽しんでいただけるようなイベントにしたいと考えております。まだ企画段階ですが、事業内容が決まりましたら皆様にお知らせします。その際は、是非ご参加下さい。(会長 鈴木 重幸)

懐かしの写真

昭和37年度 全国高校ホッケー選手権大会



写真提供：山田 昌弘氏(幹事長 高校17回)

日本ホッケー協会(JHA)へ寄付をしました

公益社団法人日本ホッケー協会は東京2020以降、スポンサー企業の撤退による収入減及び円安などの影響による支出増のため、協会の財務基盤がかなり脆弱になっているとのことで、三須和泰会長より今回寄付の依頼がありました。ご存知の通り、三須会長は当クラブの会員(高校27回)です。そのご縁から、当クラブより11月8日に些少なから寄付をさせていただきました。

三須会長より、御礼と新年のご挨拶をお寄せいただきました。

日本ホッケー協会・三須会長からのメッセージ

あけましておめでとうございます。

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

日本ホッケー協会の活動に対して、日頃からの多大なるご協力を賜り深く感謝申し上げます。

皆様ご存知の通り、1906年にアイルランド人牧師のウィリアム・T・グレー氏によって慶應義塾生に伝えられて始まった日本のホッケーの歴史ですが、1923年には現在の公益社団法人日本ホッケー協会の前身である大日本ホッケー協会が創立され、昨年11月に100周年を迎えました。

そして、沼津東高等学校ホッケー部も本年が75周年の記念の年と伺っています。

長年の活動を通じて伝統と歴史の継承に取り組みられてきた歴代の関係者各位に深く敬意を表すと共に、日本ホッケー界を代表いたしまして厚く御礼申し上げます。

今後も連綿と輝かしい歴史を引き継ぎ、益々発展していくことを心より祈念しています。

私が東高でホッケーをしていた頃から50年の月日が経過しました。ホッケー競技は現在に至るまで、人工芝化、スティック素材の進化、度重なるルール変更等々で、私が現役だった頃と全く異なる競技に変貌しています。サムライジャパン代表選手の技術・走力はかつての代表選手から大きく進化しています。

全日本選手権大会や国際強化マッチなどの機会を捉えて、現役高校生の選手には是非一度代表選手の試合を観戦してもらいたいと思います。

また、沼東ホッケー場の人工芝化実現をお願いしたいと思います。

最後になりましたが、皆様には健康に充分留意されて新しい年を過ごされることをお祈りすると共に、日本ホッケーの発展に対するご協力をお願い致しまして新年のご挨拶とさせていただきます。

公益社団法人日本ホッケー協会
会長 三須 和泰



編集後記

1年間の活動をお知らせするクラブニュースを今年も発行することが出来ました。元旦試合を史上初の中止に追い込んだコロナ危機も去り、令和5年は沼津市スポーツ祭など各種大会が開催されました。クラブニュースに載せきれないほどでしたが、ホームページで随時お知らせしています。

今回から、会員紹介で「若手ホープ紹介」と「懐かしの写真」のコーナーを新設しました。

「若手ホープ紹介」に第一回目登場の相磯さんは現在、中央大学のホッケー部に所属し、沼津市スポーツ祭などに参加され、当クラブでの今後の活躍も期待されます。このコーナーは次回以降も続けていきたいので、掲載したい方がいらっしゃれば、推薦してください。自薦・他薦は問いません。

「懐かしの写真」は山田昌弘さんにご提供いただきました。青春時代を思い出して懐かしんだことと思います。今後も続けていきますので、皆様に見てもらいたい写真などをご提供ください。

この様な活動が出来るのは、会員の皆様のご協力があつての事です。皆様に参加いただき楽しかったなど思えるイベントをこれからも企画していきますので、皆様には各種イベントへの積極的なご参加と、クラブ活動維持のための温かいご支援を今後もよろしくお願いいたします。

(会長 高校34回 鈴木 重幸)

住所や電話番号の変更や、ご意見・感想などありましたら、お気軽にご連絡ください。メールアドレスの変更の際も必ずご連絡をお願い致します。※ホームページの問い合わせフォームや電子メールをご利用ください。

ホームページ➡ <https://koryo-hockey.club/>

メール➡ numazu@koryo-hockey.club メールは、こちらのQRコードを読み取って送信できます➡

